

【事業名】製造業の特性・健康課題に対応した保健指導の協働事業

【代表組合】アドバンテスト健康保険組合

(参加組合) アドバンテスト健保、フジクラ健保、日産化学健保、日本ゼオン健保

1. 事業の目的

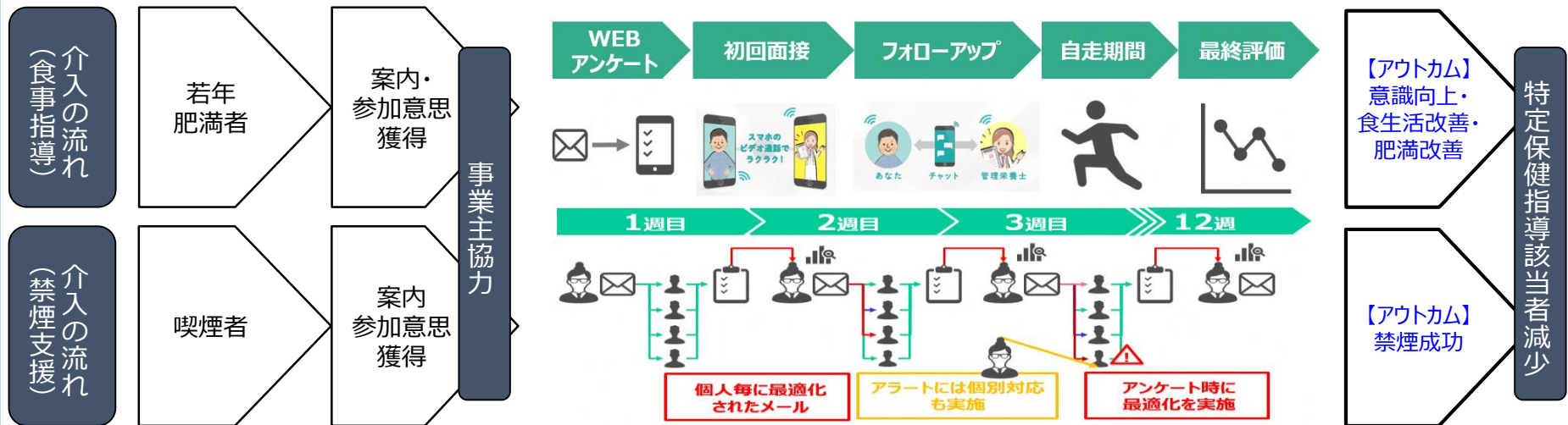
製造業（工場勤務者・研究所勤務者）は、同一の職場、類似した環境（社員食堂・喫煙所）で、あまり外出せずに働くことが多く、全体的に健康課題が多く、特に、肥満と不適切な食事習慣と喫煙率の高さが挙げられる。本コンソーシアムでは、『**製造業の特性に合わせた若年層を含めた保健指導（食事指導・禁煙支援）により早期に肥満を予防し、特定保健指導レベルの該当者を減らしていく**』ことを目的に協働実施する。

2. 事業の必要性と内容

製造業の健康課題を協働で解決し、【アウトカム】**肥満改善・禁煙成功→特定保健指導該当者減少**を目指す。
このアウトカムは、健保組合共通の課題であるとともに、事業主とのコラボヘルス（健康づくりの相乗効果）の面からも達成していくことが必要である。



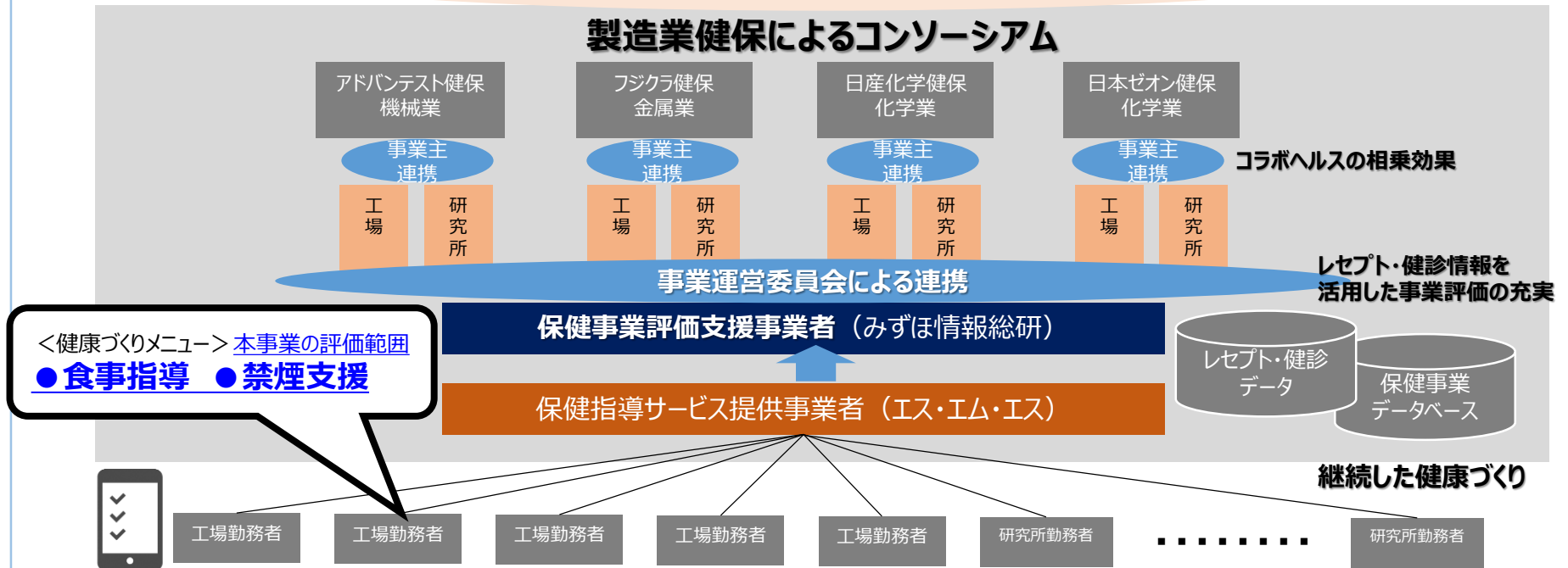
対象者：製造業（工場勤務者・研究所勤務者） ※若年層を含む



3. コンソーシアムの実施体制・役割分担

同じ健康課題を抱え、かつ、同じ仕組みでデータを活用した保健事業評価ができる健保によるコンソーシアムで協働実施する。

【アウトカム】肥満改善・禁煙成功→特定保健指導該当者減少



4. 協働開発・実施のメリット

本コンソーシアムの協働開発・実施により、事業の効率化や質の高い効果検証、コスト抑制を可能にしたモデルを開発できる。

